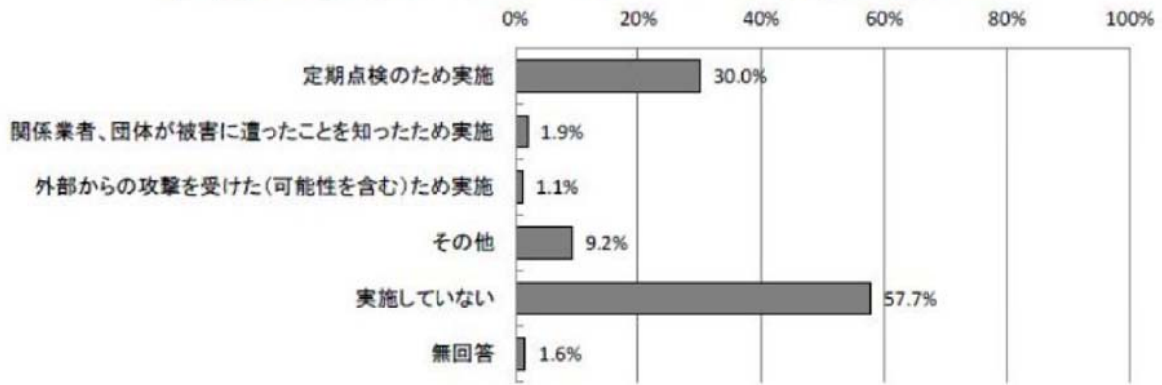
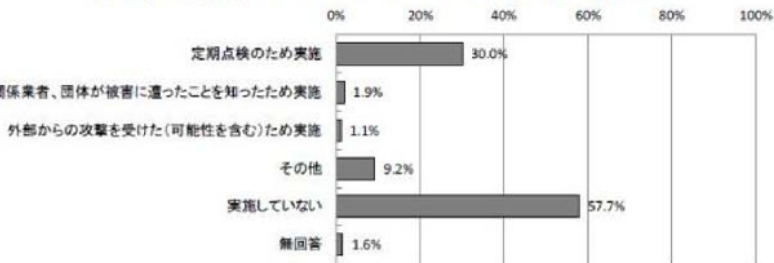


【全体】 ぜい弱性調査（ペネトレーションテスト）実施の有無（MA, n=620）



平成30年1月時点の警視庁による調査によると、ぜい弱性調査（ペネトレーションテスト）実施の有無については、「実施していない」が57.7%で最も多い。実施しているとの回答では、「定期点検のため実施」が30.0%と多くなっている。未だに脆弱性調査に対する意識は、高いとは言える状況にはないことがわかる。

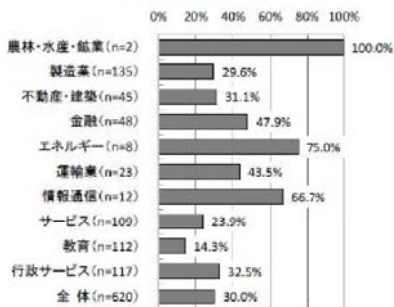
【全体】 ぜい弱性調査（ペネトレーションテスト）実施の有無（MA, n=620）



平成30年1月時点の警視庁による調査によると、ぜい弱性調査（ペネトレーションテスト）実施の有無については、「**実施していない**」が**57.7%**で最も多い。実施しているとの回答では、「定期点検のため実施」が30.0%と多くなっている。未だに脆弱性調査に対する意識は、高いとは言える状況にはないことがわかる。

【業種別分析】 ぜい弱性調査（ペネトレーションテスト）実施の有無

定期点検のため実施



実施していない



「実施していない」という回答を産業別に見ると、製造業・不動産・建築・サービス・教育に加えて**行政サービスまでもが半数以上が脆弱性調査を行っていない**。個人情報や技術情報など機微情報の保護に対する意識が、まだ浸透しきれていないことがうかがえる。